

資料第 2 号

教育推進部教育総務課

国立科学博物館展示「よみがえる江戸の宣教師（バテレン） —シドッチ神父の遺骨の発見と復顔—」の実施について

1 事業の趣旨

小日向のキリシタン屋敷跡からイタリア人宣教師シドッチ神父と見られる人骨が出土した。この発見は、考古学上、貴重な発見である。この機会をとらえ、区が所有者としてこの文化財を広く公開、活用に努め、「文の京ぶんきょう」をより強く発信していくため、国立科学博物館との共催により下記事業を実施する。

2 事業名

国立科学博物館展示「よみがえる江戸の宣教師（バテレン）—シドッチ神父の遺骨の発見と復顔—」

3 実施期間

平成 28 年 11 月 12 日（土）から 12 月 4 日（日）まで

4 実施場所

独立行政法人国立科学博物館日本館（台東区上野公園 7-20）

5 主な展示内容（予定）

- ・発掘人骨レプリカ
- ・シドッチ神父の復顔像

6 事業経費

1,916,460 円

内訳：復顔作成 1,009,800 円

印刷物作成費（ポスター、チラシ） 464,400 円

間接経費（30%） 442,260 円

7 関連事業

- (1)事業名 シンポジウム「シドッチ神父と江戸のキリシタン文化」
- (2)日 時 平成 28 年 11 月 13 日（日）午後 1 時から
- (3)場 所 区民センター3A 会議室
- (4)概 要 関係学識経験者を講師とした、区民や研究者向けのシンポジウム。